

中学歴史プリント（過去問類似）

昭和時代（戦前）

名前

得点

/8

問1 第一次世界大戦後の国際情勢において、アメリカの提唱によりワシントンで開催された国際会議の主な目的として、最も適切なものはどれですか。（2026年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 海軍主力艦の保有量を制限するなどの軍縮を進め、国際協調による平和維持を図ること | 2. 第一次世界大戦の敗戦国であるドイツに対し、多額の賠償金の支払いや領土の割譲を課すこと | 3. 日本・ドイツ・イタリアの三か国が、互いに軍事的な援助を行う同盟関係を強化すること | 4. 国際連盟の本部をスイスのジュネーブに設置し、常任理事国の顔ぶれを決定すること |
|--|---|---|---|

問2 1931年の満州事変の後、現地を調査したリットン調査団の報告書が国際連盟で採択されました。これに反発した日本が1933年に行った、国際的な孤立を深めるきっかけとなった行動として適切なものはどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------|------------|---------------|-------------|
| 1. 国際連盟からの脱退 | 2. 日英同盟の解消 | 3. 日独伊三国同盟の結成 | 4. 不戦条約への調印 |
|--------------|------------|---------------|-------------|

問3 世界恐慌への対策としてアメリカが実施したニューディール政策の具体的な内容について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|--|--|---|
| 1. テネシー川流域の開発などの公共事業を行い、失業者の雇用を創出した。 | 2. 自国と植民地の間での貿易を有利に進めるため、高い関税をかけて他国の商品を排除した。 | 3. 重工業を中心とした生産目標を立て、計画経済によって経済の立て直しを図った。 | 4. 軍備を拡張して周辺諸国への侵略を行い、軍需産業を活性化させることで景気を回復させた。 |
|--------------------------------------|--|--|---|

問4 1931年の満州事変後、日本は満州国を建国しましたが、国際社会はこの動きを認めませんでした。1933年に日本が国際連盟の脱退を宣言する直接的なきっかけとなった出来事として正しいものを、次の中から選びなさい。（2015年 兵庫公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. リットン調査団の報告に基づき、日本の満州国建国を認めない勧告案が採択されたこと | 2. 日ソ中立条約を締結し、ソ連との関係を優先して欧米諸国との連携を絶ったこと | 3. 日露戦争の講和条約に不満を持つ人々が、日比谷焼き打ち事件を起こしたこと | 4. 下関条約の直後、ロシア・ドイツ・フランスによる遼東半島の返還要求を受け入れたこと |
|--|---|--|---|

問5 1930年代の国際情勢を記した年表において、世界恐慌後にイギリスやフランスが形成した経済圏が、その後の世界に与えた影響について説明したものとして正しいものはどれですか。（2025年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 植民地を十分に持たないドイツやイタリア、日本などの経済を圧迫し、これらの国々が領土拡張へ向かう要因の一つとなった。 | 2. 世界中の国々がこの経済圏に参加したことで、国際連盟を中心とした平和的な安全保障体制がより強固なものとなった。 | 3. 自由貿易の原則が世界規模で確立されたことにより、発展途上にある地域の工業化が急速に進展するきっかけとなった。 | 4. アメリカ合衆国がこの枠組みを主導したことで、金本位制に基づいた安定した国際通貨制度が再構築された。 |
|--|---|---|--|

問6 1930年代のドイツにおいて、世界恐慌による経済混乱を背景に選挙で支持を広げ、政権を握ったヒトラーとナチス（国民社会主義ドイツ労働者党）が行った独裁政治の具体的な内容として、最も適切なものはどれですか。（2023年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|--------------------------------------|
| 1. アーリア民族の優越を主張し、ユダヤ人などの特定の人々を激しく迫害した。 | 2. 国際連盟の活動を重視し、ヨーロッパ諸国との平和的な軍縮交渉を進めた。 | 3. ムッソリーニを指導者として仰ぎ、イタリア国内でファシスト党による独裁を支援した。 | 4. ワイマール憲法を厳格に遵守し、多党制による議会民主主義を徹底した。 |
|--|---------------------------------------|---|--------------------------------------|

問7 1937年に発生した盧溝橋事件が、その後の日本の軍事・外交方針に与えた影響を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2026年 埼玉公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 北京郊外での衝突を機に中国との全面的な戦争が始まり、日本は戦時体制をより一層強化することとなった。 | 2. この事件の解決のために国際連盟が派遣したリットン調査団の報告を受け、日本は連盟を脱退した。 | 3. この事件を受けて日本と中国の間で下関条約が結ばれ、台湾が日本に割譲されることとなった。 | 4. この事件を契機に日本国内で自由民権運動が激化し、国会の開設を求める声が高まった。 |
|--|--|--|---|

問8 日本が1941年にフランス領インドシナ（現在のベトナムなど）の南部へと軍を進めた主な目的と、その結果として生じた国際情勢の変化について述べた説明文として適切なものを選びなさい。（2021年 愛媛公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 東南アジアの資源確保と援蒋ルートへの遮断を目的として行われ、アメリカ、イギリス、中国、オランダによる対日経済封鎖が強化された。 | 2. イギリスの東南アジアにおける権益を保護することを目的として行われ、日独伊三国同盟の解消につながった。 | 3. ソ連への攻撃拠点を確保する北進政策の一環として行われ、日ソ中立条約の即時破棄を招いた。 | 4. フランスの主権回復を支援することを目的として行われ、中国大陸からの日本軍の全面撤退のきっかけとなった。 |
|--|---|--|--|